

令和5年度 大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボード 議事録

日時：令和5年6月23日（金）13:30～

場所：おおふなぼーと2階 多目的室

次 第	担 当	発 言 内 容 等
1 開会	事務局	<p>皆様方には、何かとお忙しい中をご出席いただきまして、誠に感謝する。</p> <p>ただいまから、大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボードを開会させていただく。</p> <p>次第4の議題、(1)の「委員長の互選及び副委員長の指名」まで、進行を務める。</p>
2 委嘱状交付	事務局	<p>新委員に委嘱状を交付する。</p> <p>臂徹様、北原啓司様、柴山明寛様に、都市整備部長から委嘱状を交付させていただく。</p> <p>(部長から委嘱状交付)</p>
3 あいさつ	都市整備部長	<p>大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボードの開会にあたり、一言あいさつを申し上げます。</p> <p>本日はお忙しいところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。先ほどは委員の皆様へ委嘱状を交付させていただきました。これからも委員の皆様の豊富な知見と貴重なご意見を頂戴したいと思います。まずは今年度1年間よろしく願いいたします。</p> <p>また、大船渡市観光物産協会、おはなしころりんの皆様方には、3年にわたるコロナ禍の中で、大変ご苦労されたと思います。先日5周年を記念するイベントを独自に開催されたことに対し、この場をお借りして、敬意を表したいと思います。本当にお疲れ様でした。</p> <p>コロナが収束傾向にあります。それに伴いまして、おおふなぼーとにも、今後たくさんの利用者が来場すると思います。それに合わせて、ますます居心地の良い場所になるように皆様方のご協力をお願いして、あいさつに代えさせていただきます。</p> <p>本日はどうぞよろしく願いいたします。</p>

次 第	担 当	発 言 内 容 等
4 議 題(1) 【委員長・副委員長の指名】	事務局	<p>それでは、これより次第4の「議題」に入らせていただく。</p> <p>まず、議題(1)の「委員長の互選及び副委員長の指名」については、アドバイザーボード設置要綱第4条により、「アドバイザーボードに委員長及び副委員長各1人を置き、委員長は委員の互選によって定め、副委員長を委員の中から委員長が指名する。」としている。</p> <p>選出方法について、意見等があるか。</p> <p><委員より事務局案を求める発言あり></p> <p>ただ今、事務局案の提案を求める発言があったがいかがか。</p> <p><委員より異議なしとの発言あり></p> <p>それでは、私から事務局案を提案させていただく。</p> <p>アドバイザーボードの委員長には、臂徹委員をお願いしたいと存じますが、いかがか。</p> <p><異議なしとの発言あり></p> <p>次に副委員長の指名を委員長にお願いする。</p>
	臂委員長	副委員長には、北原啓司委員を指名する。
	事務局	<p>それでは、委員長に臂徹委員、副委員長に北原啓司委員にお願いする。</p> <p>ここからは、「アドバイザーボード設置要綱」第5条の規定により、委員長が議長となるため、臂委員長に議長を務めていただく。</p> <p>それでは、臂委員長、よろしく願います。</p>

次 第	担 当	発 言 内 容 等
4 議 題(2) 【助言を求める事項について】 アンケート実施結果及び助言に関する対応状況についてほか	臂委員長	本日の会議は、概ね 1 時間を目安に途中で休憩をはさみ、進めていきたい。 それでは、議題(2)「助言を求める事項について」のアンケート実施結果及び助言に関する対応状況について、観光物産協会から説明をお願いします。
	観光物産協会 佐藤係長	<アンケート実施結果及び助言に関する対応状況について説明。> ※資料 1 及び資料 2
	臂委員長	結果をみると、年齢層が高めの女性で市内にお住いの方の継続利用が多いという結果だが、貸館で行われるイベントに来るような感じなのか。
	観光物産協会 佐藤係長	年齢層は固定化しているという印象はある。ただ新しい人も入ってきているのは確かである。
	臂委員長	スケートボードの利用者層とは全く異なる年齢層の利用者が多いが、そのようなことに起因する不満の声は実感として感じているか。
	観光物産協会 佐藤係長	スケートボードの利用を許可して間もない頃は、「危ない」や「うるさい」など色々な意見はあったが、当人たちと話し合いながら改善しつつあり、現在は不満の声はあまり聞こえてこなくなった。
	臂委員長	幅広い層を対象にした公共施設において、利用者属性の課題が出てくるというのは、当然のことかと思う。
	北原委員	アンケートの結果をみると、いい方向には進んでいると思う。リピーターが固定化しているというのも良いが、初めての方はやはり少ない。周知が足りない。 HPの修正について、アンケート上では改善中となっているが、どれくらい着手しているかがわかりにくいため、何月までにやるなど優先順位を決めて対応を検討していったほうが良い。
	臂委員長	感覚的なものでよいので、リピーターが多い理由について教えてほしい。
	観光物産協会 佐藤係長	施設を借りるイベント等の主催者もそうだし、イベントに来る人もある程度固定化してきているように感じる。
おはなしころりん 江刺理事長	リピーターについて、ある種のファンであると思っている。イベントの参加者に話を聞いてみると、イベントのファンであり再度参加しに来た言う人もいるが、初めて参加してみたという人も一定数いる。楽観視することは無いが、今のところうまくいっているのでは。	

次 第	担 当	発 言 内 容 等
		はないかと感じる。
	臂委員長	リピーターについて、悪いものであると思っているわけではない。
	おはなしころりん 江刺理事長	<p>この施設は、音楽施設でもジムでもないが、利用者の相談に乗りながら、多目的室をダンスで利用したり、アコースティックギターの演奏をしてみたり、見込まれていた以外の目的で施設を借りる人にも対応している。</p> <p>ピロティについても、床はスケートボード用の床ではない。そのため、徐々に床の劣化が見られはじめ、剥がれてきてしまっている。</p>
	臂委員長	今後のことも考えると、きちんとルール化していったほうが良い。
	北原副委員長	<p>規制のための法律じゃなくて、気持ちよく利用していくためのルールが必要だ。</p> <p>また、利用者数に関してすごく気になったのは、20代が極端に少ないこと。</p>
	おはなしころりん 江刺理事長	5周年記念イベントの際に、若い人向けにポーリングアート教室を開催したところ、20代の申込が多かった。20代をターゲットにしたイベントを開くことで、初めて施設に来てもらって、継続的に利用していただければ良い。
	臂委員長	コミュニティが活発な状態を保つための場所ということ考えたときに、稼働率を上げることとのバランスのとり方が難しいと思う。
	北原副委員長	<p>音が出てしまうものに関しては仕方ないと思う。音を出してもよいが周りのことも考えてねという言い方しかできない。</p> <p>他の利用者からの苦情が出る前に、職員が様子を見ながらうまくコミュニケーションを取って注意していくしかない。大変なことだと思うが、今までもやってきていただいているとおおり、コミュニケーションをとることを続けていくしかない。</p> <p>それでも納得しない人が来る可能性はある。あらかじめ注意事項のなかに騒音について記載しておくのはいいかもかもしれない。</p>
	観光物産協会 佐藤係長	規約の中に数値までは書いていないが騒音に関する記述はある。
	おはなしころりん 江刺理事長	多目的室など、一つの部屋を壁で仕切って利用する場合、片方ではダンスをしていて、もう片方では学習支援で利用するということもある。
	臂委員長	そのような場合はこちらでマネジメントする必要があるのではないか。バッティングを避けるべき。現在の貸館予約の管理は、内部

次 第	担 当	発 言 内 容 等
		共有の仕方はどのようにしているのか。
	観光物産協会 佐藤係長	基本的には貸館担当のデスク。書面で管理している。その日の予定については、ホワイトボードに書いてお知らせしている。
	臂委員長	必ずしもデジタル化していくということではないと思うが、マネジメントしやすい管理の仕方を考えるべき。 予約を調整する人は、それぞれ利用者がどんな使い方をするか知らない状態か。
	観光物産協会 佐藤係長	会議に使うや研修に使うなど大まかにしか聞いていない。
	北原副委員長	それだけではなく、音楽をかけるか、走り回るのかどうかまで教えてもらって、ほかの利用者に影響がありそうであれば、ほかの利用者にも内容を話して相談すべき。ウェブ上で載せるのではなく、喋りながらコミュニケーションをとるべき
	臂委員長	おおふなぼーとを利用してイベントを行う際の主催者が知っておかなければならない情報について確認したい。例えば防災に関して、避難等に関するお知らせはどのように伝えているのか。
	観光物産協会 佐藤係長	張り紙と防災訓練の実施から、防災について周知しているという状況。
	柴山委員	一番親切なのは、貸館の手続きの際にマニュアルを渡すこと。
	おはなしころりん 江刺理事長	これはすぐに取り入れたい。日中だと、協会やおはなしころりんの職員がいるため、利用者の避難誘導がいくらかはできるだろうが、夜間はシルバー人材センターの方が一人で対応しているため、いくら練習していても一人では対応しきれない。
	観光物産協会 佐藤係長	このマニュアルは、貸館の際にただ渡すだけでよいのか。
	柴山委員	一番安全なのは、同意をしてもらうことだが、マニュアルに同意のチェックボックスをつけるのもよい。手続きが手間になってしまうのであれば、後で確認しますというチェックボックスでもいいかもしれない。
	北原副委員長	建物の性格からしても、緊急避難等について、徹底しているということを大事にすべきだと思う。貸館利用ではなく、勉強スペース等を利用している人たちの目に留まるように張り紙をしておくということも大事。

次 第	担 当	発 言 内 容 等
	柴山委員	<p>許可申請書について、1枚ものである必要はないのではないかと。 2、3枚になってもよいので、許可申請書に注意書きが入っていてもよいのではないかと思う。</p> <p>目的について記述する欄もないので、先ほどの話でもあった音が出るかどうか等についても記載しても問題ないと思う。</p>
	臂委員長	<p>話は変わるが、HP修正の際に、もうちょっと明るい写真が欲しい。イベントの際に、許可を取って人入りの写真を撮らせてもらったほうが良い。</p>
	北原副委員長	<p>アンケートクロス集計の利用目的について、その他の数が多い。特に50代に関しては、70人中44人がその他と回答している。その他の中でも同じ目的の人がいそうなので、内容を記述してもらったほうが良い。</p>
	臂委員長	<p>今回のアンケートでは、その他が多いということがわかっただけでもよい。</p>
	北原副委員長	<p>今回のアンケート全体をみて、この施設に関してこちらで考えていることを市民の方もちゃんと感じ取っていることが分かった。子どもたちがのんびりできていることもあるし、防災学習をしてほしいという声も複数ある。</p>
	臂委員長	<p>おおふなぼーとに求めるものの自由記述のところをさらに性質の似たものごとにカテゴリー分けするとよい。</p>
	北原副委員長	<p>防災情報についてもっとわかるようにしてほしいという書かれているということは、ちょっと足りないと思われるのかも。</p>
	臂委員長	<p>そういう拠点なのだということをさらに伸ばしてほしい。</p>
	臂委員長	<p>資料3について説明をお願いします。</p>
	観光物産協会 佐藤係長	<p><戦略ロードマップについて説明。> ※資料3</p>
	柴山委員	<p>伝承活動を年15回やっているというところは素晴らしいと思う。</p> <p>資料について、できたことの可視化してほしい。</p> <p>ターゲットが従事者、施設利用者及び市民、震災学習旅行者及び観光客の3つとなっている。それぞれの施策ごとにターゲットは変わってくると思うので、そこも可視化してほしい。</p>
	臂委員長	<p>指標の設定の仕方が項目によって異なっていて、ステップ2を設定していないものもあるのはどうしてか。</p>

次 第	担 当	発 言 内 容 等
	観光物産協会 佐藤係長	例えば、観光情報の発信施設等については、当初作成した際に、ステップ2に進むというよりも継続して取り組んでいくものと考えていた。関係者との業務連携体制に関しても見直しをかけるというよりも、連携していく中で改善というのはなかなかないのではないかと考えてあった。最終的にはお客さんの判断で満足度で判断することとなるため、ステップ2を作らなかった。
	柴山委員	<p>連携強化に関しては、ステップを作ったほうがいいと思うところがあり、どの領域と連携できているかということに関して、市内の次は県外というように数を増やすということはあると思う。</p> <p>また、目標の達成に向けて取り組んでいく中で、限界がどこにあると思うが、その中の一つとしては、お金の面で限界があると思う。もうちょっとお金があればこれができるという提案があってもよかった。この場で言える内容があれば共有していければいいと思う。</p> <p>課題やそれが必要かどうかという話は、委員会を通して言ったほうが実現可能性が高いと思う。</p>
	臂委員長	今回分の資料に加えて、修正したものをいただきたい。
	柴山委員	話は変わるが、1階が暗い。施設の蛍光灯の光の加減もあると思うが、明るいと入りやすさも違う。1階部分は照明を変えるなどして少し改善してほしい。費用はかかるかと思うが、市として何とかしてほしい。
	観光物産協会 佐藤係長	<p>以前にも相談したことはある。</p> <p>1階のテーブルを利用して勉強する子もいるが、やっぱり暗い。</p>
	柴山委員	<p>協会が入っているあの部屋も暗い。</p> <p>やっぱり受付は明るくないと。電球を変えるだけでも少しは改善するかもしれない。安く仕上がる方法で検討してほしい。</p>
	臂委員長	次に施設稼働率の検討について説明をお願いします。
	観光物産協会 佐藤係長	<p><施設稼働率について説明。></p> <p>※資料4</p>
	柴山委員	<p>コロナ禍において、令和3年度と4年度の稼働率は驚異的な数値だと思う。</p> <p>利用時間数で計算した合計※2（スタジオ1、2、ピロティ、多目的広場、駐車場を除く）の数値でいいような気がする。今回の数値を見ても、45.2%と、ほぼ半分近い。</p> <p>全体の合計を50%に上げるのはかなり厳しいと思う。</p> <p>しかし、改善の余地はすごくあると思う。スタジオ1と2が10%程しか使われていないのでここを改善しないといけない。</p>

次 第	担 当	発 言 内 容 等
		和室も意外と稼働率が悪いということも見えてきている。ここを少し改善していけると良い。しかし、コロナ中でこれだけ使われているのはすごい。
	臂委員長	これは平均するときは面積で計算したりせず、単純に使った時間数で計算しているのか。
	土地利用課	使った時間数だけで集計している。
	観光物産協会 佐藤係長	会議室まで借りなくても、数人の会議の場合はスタジオ1が使える。
	臂委員長	そのような時に人数うかがってから施設側からその人数であれば、スタジオ1で足りそうですみたいな助言も今までしっかりされているのか。
	観光物産協会 佐藤係長	している。
	柴山委員	本来昼間は冷暖房をガンガン使うと思うので、利用料金にも関係する。 電気料がかなり上がっており、1.3倍くらいになっていると思う。利用料を上げることを実現してほしい。
	観光物産協会 佐藤係長	電気代上がってきており、なんとかならないかというのは正直ある。利用料金の上げ方については、検討中である。
	観光物産協会 千葉局長	駐車場のところに看板がある。英文で名前が入っているが、防災という言葉が入っていない。
	柴山委員	防災を英語で訳そうとすると長くなる。多分長いから入れないということになったと思うが、本来であれば入れないといけない。 最近では、防災をBOUSAI とアルファベットで表記して、それが広がっていて、国連などではある程度通じる。 看板が難しいとしてもパンフレットには入れることができると思う。
	柴山委員	Google 評価は結構見られていて、現在評価が 4.1 ある。クチコミは見ておいた方がいい。かなり高い評価ではあるけど、5段階の評価のうち1という評価も結構ある。管理者として見ておいた方がいい。
5 議 事(3) 【その他】	臂委員長	その他になにかあるか。
	柴山委員	震災伝承施設として、第3分類に入れたいという話がある。

次 第	担 当	発 言 内 容 等
		<p>第3分類にするとすると、基本的には常設展示及び解説員がついていることが基本条件となる。</p> <p>屋上にパネルが展示してあると思う。第2分類くらいまではなれるはずだ。今後どうするのが良いかについて、皆さんの意見を聞いておかないといけないと思っている。</p>
	観光物産協会 佐藤係長	2階の展示室については、常設展示が難しい。
	おはなしころりん 江刺理事長	2階の展示室以外のスペースについても、空きスペースは無い。
	土地利用課	<p>2階が厳しいというのは理解している。個人的には、1階のデジタルサイネージのあたりを工夫して展示ブースにすることはどうかと考えていた。</p> <p>また、交付金が入っているので、目的外利用の手続きも確認していかないといけない。情報共有しながら進めていきたい。</p>
	柴山委員	<p>赤崎などにも震災伝承の施設はあるが、場所が離れている。動線から考えても、おおふなぼーとは必ず通過するような場所にあるため、この施設で説明は欲しい。</p> <p>ほかの市町村を見ても、追悼施設の近くに説明できる人は必ずいる。そのような中で、この施設にはいないとなると逆に特殊になってしまう。本来であれば、コーディネーターもできて、説明もできてというような、ちゃんとしたスペシャリストが一人はいたほうが良いと思う。</p> <p>あとは、ここが防災学習の場だということの認知度が低すぎて、観光や修学旅行生が来ていない。いいものはそろっているのに認知度を上げていくということをしなくてはならない。</p>
	柴山委員	指定管理は令和7年度までということで、8年度以降の管理者もあると思うが、次の指定管理者を決める前に、一度提言をまとめたほうがよい。まちがだいぶ変わってきたというのもあり、来年度くらいまでにまとめて、方向性を決めておいた方がよい。
	臂委員長	<p>そのほか意見等無いか。</p> <p>無いようなので、事務局に返したいと思う。</p>
5 その他	事務局	<p>それでは、次第5の「その他」に移りたい。事務局から連絡事項があるのでお知らせしたい。</p> <p>今後については、11月頃に今回の意見を反映させた資料を照会をするのでよろしく願いたい。実地での開催予定である。</p>
	柴山委員	なるべく早く日程を調整してほしい。

次 第	担 当	発 言 内 容 等
	事務局	承知した。
6 閉 会	事務局	<p>そのほか何かないか。 ないようなので、これをもって、大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボードを閉会させていただく。 委員の皆様、大変ありがとうございました。</p>